



浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎区宮本町1番地 Tel 200-3361 Fax 245-4137
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

いのいの家に冷水機を! 災害用トイレカーの導入を!!

6月27日に市議会の一般質問に立ち、(1)市役所の文書をわかりやすくすること、(2)老人いのいの家やこども文化センターへの冷水機の増設、(3)火災や災害の時に消防隊員や被災者が利用できるトイレカーの導入、について質問しました。



市民にわかりやすいお知らせを!

文化庁は、今年、70年ぶりに「公用文作成の考え方」を改め、絵文字や音符記号などを使って、役所の文書をわかりやすくする方針を立てました。

また、神戸市は、昨年、学習塾で作文添削をしていた人を「文書改革専門官」として採用し、1年間で100以上の市役所文書をわかりやすく変えました。

本市も市役所文書をわかりやすく改善しようと質問しました。

総務企画局長は「秋までに改善方針を立てます」「本市にはテレビ業界で30年以上働き、大学や専門学校、企業で講師や広報担当をしてきたメディアコーディネーターがありますので、その多様な経験に基づく知見を積極的に活用してまいります」と答えました。

消防署にトイレカーの導入を!

東京消防庁は、昨年、女性用の更衣室も兼ねたトイレと男性用の2つの大小トイレを備えた「トイレカー」を導入しました。1年間で40件以上の現場に駆けつけ、トイレを我慢しがちだった消防隊員等の活動を支援しており、女性消防職員からも喜ばれています。本市も導入を検討すべきと訴えました。

消防局長は「本市では臨港消防署浮島出張所に、トイレを備えた支援車両を1台導入しており（購入価格：約6300万円、そのうち約1900万円が国庫補助）、昨年7月の静岡県での土砂災害への緊急援助も含め、過去5年間で10回出場しています。今後、長時間の活動時に有効活用し、隊員の体調管理に配慮してまいります」と答弁しました。

冷水機で熱中症対応と環境対策を!

ウォーターサーバー（冷水機）の老人いのいの家などへの設置を増やして水分補給を促し、熱中症対応やペットボトルごみの削減を進めよう質問しました。

皆さんの声が実現しました！



街路樹の根あがりによる歩道のデコボコを5カ所補修

視察報告

市とタクシーの連携で便利な交通



市役所とタクシー事業者が連携した、佐賀市のデマンドタクシーを視察。高齢者や障がい者に優しいことからタクシー利用が増え、市民に喜ばれています。超高齢社会に欠かせない便利な交通です。

公明知っとくアリサ 京急川崎駅近くにスポーツ拠点

京急川崎駅の隣り（北西側）にバスケットボールやBMXフリースタイル、ヒップホップダンス、ブレイキン、ダブルダッチ、eスポーツなどが楽しめるスポーツ拠点がオープン。若者へのアピールの思いから「カワサキ文化会館」と名付けられました。



議会質問で一歩前進!

競輪場の敷地内にオープンBMX&スケートボードパーク

子どもや若者が利用できるBMX&スケートボードパークが川崎競輪場の敷地内に完成。土・日・祝日を中心に10時～16時30分（競輪ナイター開催時は18時まで）の時間帯で利用可能となりました。

昨年7月の総務委員会で「市民に親しまれる競輪場となるようBMXなどで使えるように」と質問していました。



パンク上から見たイメージ

政策懇談会を開催 ネットワークで実現へ

障がい者の団体や学校図書館の充実をめざす会の皆さんとの懇談会を開き、国・県・市へのご意見・ご要望を伺いました。

